

暮らしの数だけ
理想のインテリアがある。

SANGETSU

株式会社サンゲツ <http://www.sangetsu.co.jp>

日装連新聞

発行所
日本室内装飾事業協同組合連合会
Japan Interior Decoration Association (JIDA)
☎105-0003
東京都港区西新橋3-6-2西新橋企画ビル8F
Tel(03)3431-2775 Fax(03)3431-4667
月刊 毎月15日発行
購読料 年間2,400円 1部200円

内装士制度 厚労大臣認定資格に挑戦

第1回内装士・教育資格委員会開く

日装連は7月15日、日装連会議室で平成26年度第1回の内装士・教育資格委員会を開催した。その中で、内装士制度は日装連が定款事業として、32年に渡り営々と行ってきた資格であり、内装士がない、または少ない組合も多いので、今年度は組合理事長を始めとして、是非多くの組合員に受験をして頂きたい、との方針を固め、西浦理事長名で通達を出すことを常任理事会に要望した。また、内装士制度を、厚生労働大臣認定資格に格上げするための方策についても、活動を開始した。15日の10時半には、国土交通省に国土交通審議官の佐々木基氏、土地・建設産業局長の毛利信二氏他を、西浦理事長、副理事長5名、事務局が訪ね、新しい日装連幹部の挨拶を行った。また、それに先立って、9時半より、厚生労働省職業能力開発局能力評価課の巻幡上級技能検定官を、西浦理事長、小坂田副理事長、久保田委員長、事務局が訪ね、内装士制度を厚生労働大臣認定資格に格上げする方策について話し合った。

受験勧誘を強化 内装士を各組合に

日装連は7月15日、内装士・教育資格委員会を日装連会議室において開催した。

まず第1回の委員会であることから、新委員の方々の自己紹介が行われた。続いて、今年度の内装士資格検定試験関係の書類についての説明が、事務局より行われた。6月27日に、組合宛、組合理事長宛、受験者宛に送られた資料である。受験申込みの締め切りは8月29日、実技試験の課題については試験日の2カ月前までに受験者に発表、検定試験日は、10月3日(金)の13時30分より15時30分までであること等が報告された。

学科試験等のチェックと、実技試験の内、日装連理事長表彰2点と委員表彰2点を選定(次

今後ワーキング会をつめる 社内検定認定制度に

続いて、資料に基づき事務局より、内装士制度を厚生労働大臣認定資格に格上げするための施策についての検討に入った。

同制度は「厚生労働省社内検定認定制度」と言い、担当は厚労省職業能力開発局能力評価課である。日装連は、西浦理事長の指示を受けて厚労省と

の内装士制度は日装連の定款事業であり、全組合の理事長は内装士であるべきではないか、「組合の理事長の考え次第で、受験したいと思うている組合員が受験できないのはおかしいのではないのか」「若い方々に受験してもらいたいのだが、どこにメリットがあるのか」と言われてしまうので苦勞している、等々の意見が述べられた。

今後の方策として、①組合理事長に内装士試験を受けるだけ多くの人が受けるように、出来れば理事長にも受けてもらえようという通達を出す②日装連新聞に内装士についての記事を特集して、多くの組合員に受験出来るようにする③ホームページにも内装士特集を組んで一層PRを行う④ブック会で内装士委員から各単組により一層PRを行う必要がある、特に内装士がゼロの組合にはトライアルの方法や講師の派遣も考える、等が提案され了承された。

一つの方策として、この社内検定認定制度にしようという、今の内装士制度を改正して新しい制度を作って大臣認定を受け、現在の内装士の資格保有者はその新しい制度に移行するという方法が考えられる。

これらの問題については、今後ワーキング会で、細かく詰めてゆくべきであるとの意見が出され、ワーキング会のメンバーも、小坂田副理事長、久保田委員長、小林委員と事務局が選任され了承された。

国交審議官、土地・建設 産業局長を表敬訪問

日装連の西浦理事長を始め5人の副理事長、久保田内装士・教育資格委員長、事務局は、7月15日10時30分から国土交通省の佐々木基園

その中で、我々が置かれている「金なし、工期なし、検査が厳しい」の状況の改善や、地域による格差の是正問題、社会保険加入促進の講習会開催、等について率直に訴え、短い時間ではあったが、大いに歓談を行った。

乾式工法技士制度見直し 各組合の意思確認が必要

乾式工法技士制度の見直しについて、事務局より説明が行われた。

乾式工法技士制度について、平成14年10月に教育資格・内装士特別委員会において承認され、平成15年1月に創設され

た資格。現在139名が、資格保有者である。この資格については、最初から指導的な立場であった群馬組合の久保田委員長から、何とかこの資格を実際に生きた資格、つまり実技試験と学科試

験を行う形で復活させたという要望があり、事務局において検討を行っている。まず、この乾式工法技士制度の必要性について、説明が行われた。

この12年で、このジャンルのメーカー、製品数及び施工技術の向上が進み、更に建築現場においても使用される範囲が広くなり、今後ますます

このジャンルのマーケットの拡大が見込める。

②内装のジャンルの中で、厚労省の1級、2級技能検定が行われていないのは、この乾式工法(粘着工法)ジャンルだけであり、各メーカーにおいても、また施工業者からの観点からも、正しい施工方法の統一化が進

グリップを引くだけで、その場を動かずに簡単開閉!

アコーデオンカーテン ワンタッチ NEW

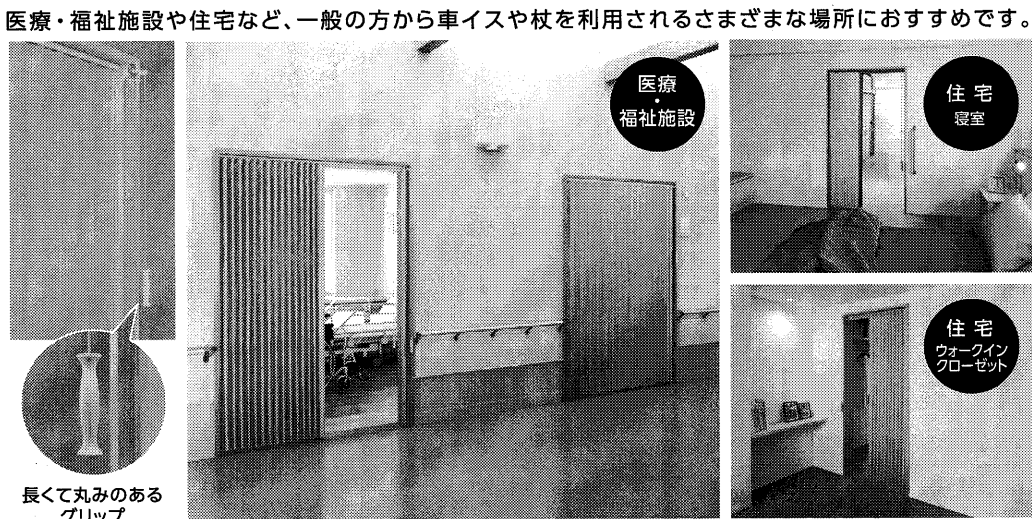
- グリップを少し引くだけで自動的に閉まるオートクローズ機能。
- 握力が弱い方でもつかみやすい形状のグリップ。
- 床にレールがないのでつまずく心配がなく安心。
- 軽量のため大掛りな下地工事が不要で取付け簡単。
- 抗菌加工を施した素材「メディエ」「ソシエ」が登場。

立川ブラインド工業株式会社

ショールーム
銀座：〒104-0061 東京都中央区銀座8-8-15 青柳ビル Tel.03-3571-1373
金沢：〒921-8015 石川県金沢市東力4-181 Tel.076-291-1146
高松：〒760-0080 香川県高松市木太町六区2662-1 Tel.087-837-2720

新宿：〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-16-4 Tel.03-3375-7071
名古屋：〒451-0066 愛知県名古屋市中区栄3-4-4 3F Tel.052-532-5085

仙台：〒980-0004 宮城県仙台市青葉区宮町5-1-12 Tel.022-275-1311
大阪：〒531-0071 大阪府大阪市北区中津2-3-5 2F Tel.06-6374-1813



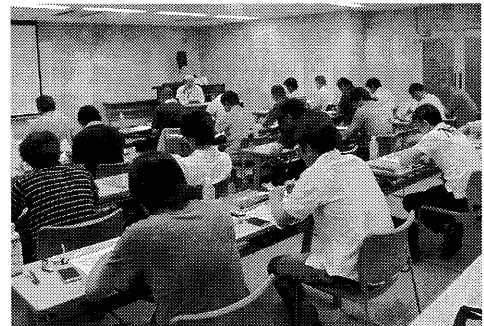
本社 〒108-8334 東京都港区三田3-1-12 Tel. 03-5484-6100 (大代表) <http://www.blind.co.jp>

登録内装仕上工事基幹技能者登録講習を実施

福岡、東京会場



④東京会場⑤福岡会場



日装連、全室協、シェ
インの3団体で運営す
る、登録内装仕上工事基
幹技能者推進協議会は、
7月9日～11日に福岡建

設会館(福岡市博多区)
で、8月6日～8日にニ
ッショーホール(東京都
港区)で、登録講習を行
った。

福岡会場では、合計33
名中日装連より16名が参
加し、東京会場では合計
78名中17名が参加した。
最終日には、全40回の
試験が行われ、60点以上
が合格とされる。

基幹技能者制度は、今
行う予定。

後も建設現場における重
要度が増すと期待されて
おり、国交省の指導にお
いても合格率の見直しが
指摘されているので、一是
非、受講資格のある方は
今の内に受講をお願いし
たい(協議会)。

この講習会の結果は、
9月25日に行われる、基
幹技能者試験、講習委員
会において合否の判定を
行う予定。

日装連行事

8月

21日 内装士・教育委
員会WG会

27日 防災業務講習講
師養成講習会東京(ス
クワール麹町)

29日 常任理事会

10月
3日 第32次日装連内
装士資格検定試験

10日 情報・流通委員
会、新聞編集会議

17日 岩手組合創立40
周年記念講演・式典祝
賀会

27日 常任理事会

5日 防災業務講習講
師養成講習会大阪(日
建学院・梅田校)

9日 情報・流通委員
会、新聞編集会議

11日 登録内装
仕上工事基幹技能者講
習(大阪会場、日建学
院・梅田校)

25日 登録内装仕上工
事基幹技能者試験委員
会・講習委員会

5日 内装士・教育資
格委員会

10日 情報・流通委員
会、新聞編集会議

11日 常任理事会

12月
12日 役所・議員関連
年末挨拶

インテリア解体新書

インテリア文化研究所 本田 榮二



ことである。
この事実が
物語るよう
にリノリウムの
評価は欧米で
は高く、環境
問題に熱心な国ほど愛好
者が多い。事実、環境大
国のドイツとスウェーデ
ンが最大消費国である。
日本でも明治中頃から
や環境問題の浮上に伴い



④旧日本郵船小樽支店二階の貴賓
室⑤貴賓室の金唐革紙は花柄(筆
者撮影)

リノリウム裏面に使っ
ているジュート(麻)
は、早春に播種後、10
0～120日で開花期を
迎える。花が咲いたら茎
を刈って収穫するが、こ
れも亜麻やコルクと同様
に畑での栽培が容易なた
め持続可能なエコ材料と
定義できる。このように
原材料を資源として見た
場合、言うことなしであ
る。とにかくオフィス床
材として優れている。
ただし施工に時間がか
かるうえ、コストが現在
主流の塩ビ床材と較べる
と割高のため敬遠されて
しまう。しかし自然素材
ならではの魅力を多数持
っているため、将来も一
定の市場を確保して行く
ものと思われる。

長室、応接室の天井、2
階は貴賓室と大会議室の
四面の壁に張られてい
る。デザインは1階が幾
何柄、2階の大会議室は
蔓花、貴賓室は菊であ
る。
金唐革紙の名前を聞い
たことのある人は多いと
思うが、実物を見た方は
少ないだろう。まして当
時の貼られた状態が金唐
革紙を見た人は極めて少
ないはずだ。実際、金唐
革紙が現存する建物は少
なく全国で17物件であ
る。
我国の場合、壁紙の貼
替サイクルは10年強。金
唐革紙が盛んに使われた
時代から換算すると10倍
に相当する歳月が流れて
いる。その間に起きた社
会の出来事を考えると、
立派に残っていることが
奇跡である。
(このテーマ終了つづ
く)

金唐革紙が現存する旧日本郵船小樽支店 後篇

リノリウムを敷き詰める

旧日本郵船小樽支店の
室内を紹介しよう。
床はドイツから輸入し
たリノリウムを敷き詰め
ている。余談になるが、
2002年(平成14年)
にニューズウィーク誌は
「人類を変えた発明」と
いうテーマで、人類史に
おいて画期的と思われる
発明品の特集を組んだ。
火薬や製紙、羅針盤、コ
ンピューター、DNAなど
の画期的発明をリストア
ップしていたが、驚いた
のはインテリア商材で唯
一リノリウムが選ばれた

昭和30年頃までは床材の
主役を務め、各地の建物
にリノリウムが続々と採
用された。だが昭和30年
代から始まる塩ビ内装材
の隆盛を迎え市場が縮小
してしまう。さらに19

復活が著しい。
リノリウムは1863
年に英国人フレデリック・
ウォルトンによって発明
される。画期的な点は亜
麻仁油を主原料としてい
ることである。この他に

コルク粉末、ジュートな
どを使って生産するが、
どれもが資源面で持続可
能な自然素材ばかりだ。
亜麻仁油は亜麻の種子
に約3割の割合で含ま
れ、圧縮して採油する。

オフィス床材
として優れる
コルクは地中海性気候
を好むコルク樺の表皮で
も優等生である。

残っているのが
奇跡
次に金唐革紙である
が、1階は事務室、支店

国組合理事長会
12日～14日 JAPA
NTEX(東京ビッグ
サイト)

12日 関東ブロック青
年部・次世代委員会セ
ミナー(東京ビッグサ
イト)

10日 情報・流通委員
会、新聞編集会議

11日 常任理事会

12月
12日 役所・議員関連
年末挨拶



新しく生まれ変わったアクサンスは、
集合住宅の共用廊下、階段、エア
コン排水部をトータルにコーディネート
しやすいカラーリングで構成。
これまでにない高い意匠性を備えたアクサンスシリーズは、高級感のあるデザインで
建物をグレードアップする耐候・防滑性ビニル床シートです。

集合住宅に美しさ。

耐候・防滑性ビニル床シート
NEW [AQUASUNS] NEWアクサンスシリーズ
14アイテム

アクサンス サンド / ジュビア / ビエント / アクア15 / サンドフォーム
アクサンスSE / SN / VM / VA
かいだんST / かいだんLT / 中空ドレイン / ドレイン2.5 / アクサンスSG

株式会社タジマ www.tajima.co.jp TAJIMA SHOWROOM
営業本部 〒101-8577 東京都千代田区岩本町3-11-13 TEL.03(5821)7731 FAX.03(3862)5908
東京営業所 〒101-8577 東京都千代田区岩本町3-11-13 TEL.03(5821)7741 FAX.03(3861)3615
大阪営業所 〒550-0003 大阪府大阪市西区京町堀1-10-5 TEL.06(6441)5951 FAX.06(6444)2596

日装連会議録

上2か月決算、適正な住宅リフォーム事業等審議

常任理事会

日装連は7月14日12時より、日装連会議室において、常任理事会を開催した。

審議事項は、第191回理事会提出議案、上2カ月の決算概要、厚労省、国交省への挨拶の件、事業者団体を通じた適正な住宅リフォーム事業の推進に関する制度の進捗状況、家具年金基金の解散時負担金について、日装連夏季休暇の日程、等であった。西浦理事長の挨拶の後に審議に入った。

上2カ月の決算内容については、防炎ラベル、壁装ラベルの上四半期の支給枚数の報告が行われた。駆け込み需要の反動で、3カ月前年比87%と低迷しているが、旧にもどりつつあるので今後の推移を見守ってゆくとした。

続いて審議事項に移り、この常任理事会終了後行われる第191回理事会への提出議案、提出資料等について最終確認が行われ、原案どおり承認された。

「事業者団体を通じた適正な住宅リフォーム事業の推進に関する制度」の進捗状況については、

過去2回の国交省の住宅局住宅生産課との交渉過程が事務局より報告され、連合会組織はこの登録制度の団体としては認められないこと、国交省から都道府県の住宅課、住宅生産課、建築課等に告示を出しているの、各組合で各都道府県の上記の窓口への登録制度の陳情をしてほしいこと、等の説明があった。

家具年金基金の解散時負担金については、国会で決まったことであり、他社の状況を見ても妥当な額であるので、5年で支払うことを条件に承認した。

夏季休暇の日程については、原案どおり承認され、全組合あてに送付することとした。

【出席者】西浦光理事長、香川、川瀬修一(副理事長、愛媛)

日装連は7月14日、午12時より、第191回において開催した写真

知、和田則雄副理事長、福岡、角田健副理事長、(東京、小坂田達朗(副理事長、大阪、山崎正道(専務理事、日装連)

担当副理事長並びに委員長については、原案どおり承認された。

【総務委員会】副理事長、和田則雄(福岡)、委員長、渡邊弘一(神奈川)▽内装士・教育資格委員会、副理事長、小坂田達朗(大阪)、委員長、久保田清(群馬)▽防炎・施工管理委員会、副理事長、川瀬修一(愛媛)▽委員会、稲垣京祐(三重)▽情報・流通委員会、副理事長、兼務委員長、富澤宏(東京)▽青年部・次世代委員会、副理事長、兼務委員長、角田健(埼玉)。

各委員会の担当副理事長並びに委員長は、現在、日装連事務局に在籍しているが、今後私たちが会社が発展し続け、従業員が安定した生活を送れるよう、お給料を払い続けるために一緒に協力していきたいものである。

潮流



現在、アベノミクスが発表されてから2年目に入ろうとしている。皆さん効果はいかがですか。

3本の矢の1本目がデフレ脱却の金融緩和、2本目が公共工事の財政出動、そして3本目が持続的な経済成長の成長戦略です。

建設業界は公共工事増で、不動産市場の回復、東京オリンピックによる工事増と好条件に恵まれやと春が来ると思っていました。ところが、原発事故後の資材需要不足で資材の高騰と労働者も不足。都会では、仕事はあるのに、仕事

協力し厳しい局面打開

アベノミクス効果如何 大西 久

人税が35%から25%に引き下げられると、「日本経済は必ず復活し賃上げの風がやってくる」と考えられていたようです。本当にそうか。

その財源は、社会保障に使うこと言っていた消費税は、当てること

くると思います。

今、アベノミクスによって、ガソリンに電気代、原材料費、そして食料品までも値上りして、消費税が重くのしかかると感じています。大企業は、輸出量は増えな、金融緩和の円安で大儲け

です。その上、消費税も輸出企業には、全額還付されます。

今後、地方の建設工事でも人手不足になります。国は労働者不足に外国人を雇用する考えです。技術者不足の上に外国人労働者。これで品質を維持することができるとは、どうでしょうか。

日装連としては、本当に良いものを作っていくことを考え、内装士や基幹技能者を育ててきました。現在の厳しい状況下においても、今後私たちの会社が発展し続け、従業員が安定した生活を送れるよう、お給料を払い続けるために一緒に協力していきたいものである。

(四国ブロック長、徳島組合理事長)

また、西浦理事長より各ブロック長に、以下のことをお願いした。

①内装士の賃金は上昇傾向にあるが、是非、ブロック単組の理事長等に安価な価格での受注をしないように働きかけて欲しい。受注金額の20%アップを目指していきたい。

②国土交通省と建専連との意見交換会には、ブロックとして是非出席して欲しい。意見交換会で、我々内装士上工事業者の問題点について発言をしていくことによって、国交省等においても理解が進んでいくと思うからである。

③各都道府県へ陳情する機会を増やしてほしい。基幹技能者の活用とか、分離発注のお願いとか、知事を始めとして幹

部に要望する事は多くある。是非実行して頂きたい。

④次世代委員会では、若手の委員にこの難しい時代の乗り越え方を考えてもらい、その意見に耳を傾けてもらいたい。ゼネコン対応グループ、営業力、工事力、経営力のアップを目指すグループ、取扱品目の拡大の為にグループの3つに大きく分けてそれぞれで活動をお願いするので、是非協力をお願いしたい。

最後に、11月1日の全国理事長会での講演会について、自民党のIT戦略特別委員長である平井たけやみ議員に、ITについての講演をお願いしたいと思うので、この西浦理事長の報告があり、理事会を終了した。

また、神奈川の渡邊氏と埼玉の出浦氏には、青年部・次世代の組合員にとって必要な講習・講演・勉強会等の種類を分類し、それぞれにふさわしい講師を選定し、どの様な形でこれを行うのが最も効果的であるかの検討をおこなってもらうことを依頼した。

続いて渡邊委員から、今回これらのセミナーについては、ジャパンテックスにおいて、第1回関東ブロック青年部・次世代委員会セミナーとして、経営力向上、専門性

(5面へつづく)

ダンピング対策要望

建専連 国交省と意見交換



6月12日から全国10カ所で行われた、国土交通省と建専連との意見交換会。7月30日、東京・霞が関の東海大学校友会館で本省、建専連側は、要望事項にダンピングの防止、登録基幹技能者の常駐を確保し、競争環境を整備し、担い手の確保、元下業務の明確化の2点をあげ、ダンピング対策では、適正工期・価格での発注、登録基幹技能者の活用・評価、社会保険料加入促進、労務賃金の引き上げの改善を求めた。

全、工程管理のためにも登録基幹技能者の常駐を義務付けて欲しい。現場を取り仕切っているのは、専門工事業者であり、増加している管理業務の経費を元請けが支払うように指導して頂きたい」と要望した。

国交省側は、登録基幹技能者のさらなる活用・評価に取り組む姿勢を示した上で、建専連側にも登録基幹技能者の処遇の改善をお願いしたいと述べた。

このほか、社会保険未加入問題、外国人技能実習生の問題等の討議が活発に行われた。

最後に、毛利土地・建設産業局長は、「元下関係の課題を詳らかにして、改善を自ら働きかける姿勢は、昔の建専連とは大きく変わった。契約書に掲載されないまま責任だけが専門工事業者に負わされている状況も確認した。公共事業だけでなく、全ての元下関係が改善され、最後に技能労働者に賃金が渡るようにしたい」と述べて意見交換会は閉会となった。

第191回理事会開催

日装連は7月14日、午12時より、第191回において開催した写真

知、和田則雄副理事長、福岡、角田健副理事長、(東京、小坂田達朗(副理事長、大阪、山崎正道(専務理事、日装連)

担当副理事長並びに委員長については、原案どおり承認された。

【総務委員会】副理事長、和田則雄(福岡)、委員長、渡邊弘一(神奈川)▽内装士・教育資格委員会、副理事長、小坂田達朗(大阪)、委員長、久保田清(群馬)▽防炎・施工管理委員会、副理事長、川瀬修一(愛媛)▽委員会、稲垣京祐(三重)▽情報・流通委員会、副理事長、兼務委員長、富澤宏(東京)▽青年部・次世代委員会、副理事長、兼務委員長、角田健(埼玉)。

各委員会の担当副理事長並びに委員長は、現在、日装連事務局に在籍しているが、今後私たちが会社が発展し続け、従業員が安定した生活を送れるよう、お給料を払い続けるために一緒に協力していきたいものである。

(四国ブロック長、徳島組合理事長)

また、神奈川の渡邊氏と埼玉の出浦氏には、青年部・次世代の組合員にとって必要な講習・講演・勉強会等の種類を分類し、それぞれにふさわしい講師を選定し、どの様な形でこれを行うのが最も効果的であるかの検討をおこなってもらうことを依頼した。

続いて渡邊委員から、今回これらのセミナーについては、ジャパンテックスにおいて、第1回関東ブロック青年部・次世代委員会セミナーとして、経営力向上、専門性

(5面へつづく)

第1回関東ブロック青年部・次世代委員会開く

日装連は、平成26年7月17日、日装連会議室において、第1回関東ブロック青年部・次世代委員会を開催した。角田副理事長の挨拶の後に審議を行った。

6月13日の通常総会において、青年部・次世代委員会が承認されたこと、この現状認識と、青年部・次世代委員会の今後の活動の経緯について、説明が行われた。

続いて、関東ブロック青年部・次世代委員会では、東京組合の椎津氏に、ゼネコン・建設会社、関連等の下請けとしての

活動を進めてもらうことをお願いした。

また、神奈川の渡邊氏と埼玉の出浦氏には、青年部・次世代の組合員にとって必要な講習・講演・勉強会等の種類を分類し、それぞれにふさわしい講師を選定し、どの様な形でこれを行うのが最も効果的であるかの検討をおこなってもらうことを依頼した。

続いて渡邊委員から、今回これらのセミナーについては、ジャパンテックスにおいて、第1回関東ブロック青年部・次世代委員会セミナーとして、経営力向上、専門性

(5面へつづく)

北から南から

クローズアップ

(4面からつづき)
向上、人格向上育成、の3本柱で分類して、その発表会を行うのが良いのではないかと提案がなされた。

これについて、各委員から意見が出され、11月12日のジャパンテックス

の初日に行えば、全国の組合理事長にも参加して頂けると、青年部・次世代委員会の代議士、PRにもなるので、開催が決定された。

【出席者】
角田健(副理事長、埼玉、小野塚洋一(委員、茨城、上田孝治(委員、栃木、出浦洋介(委員、埼玉、)

埼玉、椎津雅夫(委員、東京、岡村修勉(委員、三多摩、渡邊英和(委員、神奈川)、塩澤英洋(委員、山梨)、山崎正通(専務理事、日装連)、押谷昭雄(事務局、日装連)

若年層の育成・組合アピール

長野組合 塩尻EXPOへ出展



①会場全体 ②職業体験コーナーは順番待ちが出るほど人気 ③実演コーナーで壁装の技を披露

長野県室内装飾事業協同組合(北原公和理事長)は青年委員会が室内装飾業そのの匠の技をアピールする

るために、5月31日、同組合(北原公和理事長)は青年委員会が室内装飾業そのの匠の技をアピールする

るために、5月31日、同組合(北原公和理事長)は青年委員会が室内装飾業そのの匠の技をアピールする

るために、5月31日、同組合(北原公和理事長)は青年委員会が室内装飾業そのの匠の技をアピールする

るために、5月31日、同組合(北原公和理事長)は青年委員会が室内装飾業そのの匠の技をアピールする

るために、5月31日、同組合(北原公和理事長)は青年委員会が室内装飾業そのの匠の技をアピールする

るために、5月31日、同組合(北原公和理事長)は青年委員会が室内装飾業そのの匠の技をアピールする

るために、5月31日、同組合(北原公和理事長)は青年委員会が室内装飾業そのの匠の技をアピールする

るために、5月31日、同組合(北原公和理事長)は青年委員会が室内装飾業そのの匠の技をアピールする

談話室

今年各県にて周年記念祝賀会が数多く開催され、西浦理事長始め副理事長の出席で各単組は、しめのある祝賀会を盛会のうちに終えられたことは、喜ばしい限りでございます。

理事長はじめ役員の皆様へ感謝申し上げます。

宮崎県も昭和49年に29社の会員でスタートし、今期の7代理事長で100社を超える勢いになりました。愛媛県組合へ勉強会に行

施工部・青年部活発に動く

世代交代の時期 藤原 賢治

さて宮崎県もスポーツ天国となるほど多くのプロ球団がキャンプをしていたおきです。野球は5球団。印象深かったのは、メジャーリーグ帰りの松井秀樹選

も大きいものがありました。

な地域性。県民性が喜ばれる秘訣かな？

7年前、2007年の知事選挙で初めてタレント出身で当選した前知事の全国版にのし上がる影響

ております。

(宮崎組合教育委員長)

第40回通常総会



パネラー。右から宮澤正忠氏、関山聡氏、大附泰久氏、出浦洋介氏

埼玉組合 直接受注で局面打開

パネル討論会開催

埼玉県室内装飾事業協同組合(角田健理事長)は5月29日、第40回通常総会に併せてパネルディスカッションを開催した。テーマは「どうなるインテリア業界 これから考える若手経営者」。

紙を実際に貼ってもらい、完成品は提供した。体験者数は30名。順番待ちができた。

実演では、組合員2名が壁装施工の匠の技を披露した。壁装検定台を使用した、AA級以上の豊かな色柄の機能性も高い壁紙を使った。壁紙ならではの装飾性、汎用性、機能性をアピールした。

職業体験では、組合員が体験指導者になってミ二額に来場者の好みの壁紙を使った。壁紙ならではの装飾性、汎用性、機能性をアピールした。

職業体験では、組合員が体験指導者になってミ二額に来場者の好みの壁紙を使った。壁紙ならではの装飾性、汎用性、機能性をアピールした。

今後も受入必要

岡山組合

テーマは外国人研修生



は県産業技術協同組合から説明があった。

岡山県室内装飾事業協同組合(高田修造理事長)は5月30日、第41回通常総会記念講演会を開催した。近年、特に建設業界で話題になっ

ている外国人労働者の活用と問題点について、妹尾工業所の代表取締役・松本健次氏が講演した。制度については県中央会から、受け入れについて

している外国人労働者の活用と問題点について、妹尾工業所の代表取締役・松本健次氏が講演した。制度については県中央会から、受け入れについて

抱えている課題や問題点を出した。内装仕上業としての仕事以外に前売や、カーテンショッの販売が大手家具チェーンやハウスメーカーとの競争が激化し厳しくなっているという。

消費増税の影響で消費者の購買意欲が落ちていくことも挙げられ、このような状況下でいかに消費者の購買意欲を喚起する企画案を進行、サービスやフォローなどをやっていくことが重要だとの発言があった。

重要課題としては人材不足が出された。これは高齢化も含む。「リフォームで地域の工務店などと競合するが、競合相手も同じ問題を抱えている。若い職人を育てたいが、時間がかかってしまう。このような中でどうやって利益を出せる経営体制をつくっていくか、探っている」。

また、直接受注を拡充していく方向がますます強くなっていること、も明らかにされた。

また、直接受注を拡充していく方向がますます強くなっていること、も明らかにされた。

また、直接受注を拡充していく方向がますます強くなっていること、も明らかにされた。



北海道ブロック

北海道

8日 三役会を開催。
13日 前期技能検定試験を実施。受講者はプラスチック1級3名、2級5名。木質1級1名。
6日 前期技能検定トリアルを実施。受講者9名。

東北ブロック

青森

26日 防災業務講習・防火壁講習会を開催。出席者32名。
29日 役員会を開催。
①東北ブロック会②社会保険未加入問題③内装士資格検定④その他組合運営について審議。

岩手

4日 県中小企業団体中央会主催の組合代表者と中央会との地区別懇談会に細野理事長が出席。

宮城

9日 プラスチック床仕上げ技能検定実技試験を実施。受講者は1級3名、2級2名。
22日 東北建専連総会に高橋専務が東北ブロック会として出席。
23日 社会保険未加入対策説明会に佐々木副理事長が東北ブロック会として出席。

秋田

4日 技能検定トリアルを実施。受講者は壁装1級3名。
17日 中小企業団体青年中央会通常総会に中村副理事長(青年部長)が出席。
18日 中小企業組合士会通常総会に大工原事務局長が出席。
24日 官公需受注対策協議会懇談会に大工原事務局長が出席。

山形

2日 「職長等の再教育を存知ですか？」のリーフレット、「2014丸大の夏ギフト」パンフレットを組合員に送付。
11日 26年度プラスチック系床仕上げ作業トリアルを実施。参加者は1級受検者2名。
18日 平成26年度技能検定プラス系床仕上げ作業「実技試験」を実施。受講者は1級2名。

福島

9日 県北支部青年部部会を開催。

関東ブロック

★11日 日装連関東ブロック会・理事長会を開催。
15日 技能検定実技トリアルを実施。受講者は1級1名、2級3名。
16日 技能検定実技試験を実施。受講者は1級1名、2級3名。
22日 青年部第6回総会を開催。
23日 「ものづくりふど」について審議。

茨城

25日 防火壁装施工管理講習会を開催。受講者27名。

栃木

14日 技能検定実技試験準備講習会(表装・壁装作業)を開催。受講者は1級2名。
24日 技能検定実技試験(表装・壁装)を実施。受講者は1級2名。

群馬

4日 第3回ボウリング大会を開催。参加者は組合員・賛助会員計39名。
7日 県中小企業団体中央会からの優良組合表彰推薦に伴う必要書類準備。

埼玉

10日 第3回理事会を開催。①平成26・27年度委員会再編②平成26年度事業計画③平成26年度事業計画などについて審議。
15日 県中小企業団体中央会「県内中小企業と埼玉県との意見交換会」。

千葉

9日・16日 広報情報委員会を開催。
18日 平成26年度前期技能検定トリアルを実施。受講者はプラスチック系床仕上げ作業1級2名、壁装作業1級9名。
同日 県中小企業団体青年協議会暑気払いに久保田雅幸理事が出席。

東京

2日 広報委員会を開催。
同日 環境委員会を開催。
2日・4日 技能検定・木質床(実技試験)を実施。当組合からの受講者はなし。
3日 厚生委員会を開催。
8日 広報委員会を開催。

神奈川

9日 平成26年度技能検定内装仕上げ施工(プラスチック系)検定試験を実施。出席者は1級5名、2級5名。
11日 第1回内装工事専門部会・神奈川県内装士会・日装連内装士会必修研修会を開催。
13日・14日 技能士会懇親会に橋本副理事長が出席。
同日 平成26年度労働保険事務組合年度更新申告書受理会に事務局が出席。
23日 平成26年度前期技能検定実技試験を実施。受講者は木質系床仕上げ作業1級2名。

山梨

16日 三団体連絡協議会に渡邊理事長他18名が出席。

中部ブロック

岐阜

3日 西遠支部親睦ゴルフ大会を開催。
6日 平成26年度技能検定「壁装作業」トリアルを実施。受講者は1級5名、2級1名。
13日 平成26年度技能検定「プラス床、木床作業」トリアルを実施。受講者はプラス床1級2名、2級2名、木床1級3名。
23日 理事会を開催。
①4・6月組合収支報告②委員会組織図と役員選出③26年度理事会及び総務委員会の日程の承認④組合旅費規定改定などについて審議。

静岡

17日 創立40周年記念誌最終確認。
30日 福井県「技の祭典」打合せ会。福井県産業労働部白崎氏、福井県職業能力開発協会松田氏、小辻氏、西原副理事長、大井康三氏が出席。

福井

4日 第15回青年部総会通常総会を開催。
5日 平成26年度前期技能検定実技試験を実施。受講者は壁装1級3名、プラス床1級4名、木質床1級1名。
10日 第7回創立40周年記念誌部会を開催。
14日・25日 平成26年度第1回シニア 워크プログラムを開催。受講生24名。

長野

15日・16日 技能検定実技試験に協力。
22日 理事会を開催。
23日 青年部が役員会を開催。

愛知

2日 県中小企業団体中央会、愛知県大会第1回実行委員会に川瀬理事長が出席。
6日 技能検定学科トリアル(壁装)を実施。受講者は1級6名、2級3名、合計9名。

三河

2日 ネクストワン委員会を開催。
16日 愛知県中小企業団体中央会、愛知県中小

北信越ブロック

★8日・9日 北信越ブロック会議を開催。

新潟

1日 防災委員会打合せ。
3日 床仕上げ技能講習会打合せ。
5日 床仕上げ技能講習会を開催。受講者はプラスチック系1級3名、2級1名。見学者1名。

富山

25日 第1回40周年記念事業委員会会議を開催。
1日 県建設工事業団体協議会と県土木部との意見交換会に宮崎理事長が出席。
11日 定例役員会、懇談会を開催。①シルバー講習会②問屋との懇談会について審議。

石川

24日 学校校務士への床長尺シート補修研修会。

業界情報

優雅で上質な暮らし提案

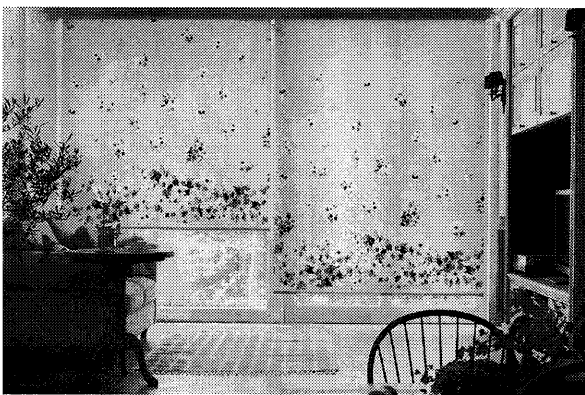
アスワン カーテン「オーセンス」等

アスワン(大阪市西区)は6月4日大阪を皮切りに、全国で「2014年アスワン秋冬展示商談会」を開催した。「上質な暮らしをオーダーメイド」をテーマに一枚のカーテンから始まる新しい生活を提案する「オーセンス



メゾン・ドゥ・ファミーユ

ロールスクリーン「ラルク」などに新柄



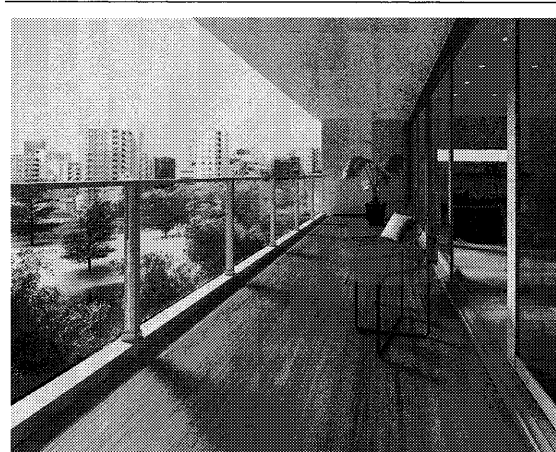
立川ブラインド デザイン生地等発売

立川ブラインド工業(東京都港区)は、「毎日過ごす場所」で毎日を楽しく「もう一歩」をコンセプトに、多彩なデザイン生地や質感豊かなブレン生地を発売し、ロールスクリーン「ラルク」とタテ型ブラインド「ラインドレーブ」を展開している。

また、新販促物「ファブリックシーズブック」をファン・エブリデイ」を作成。自然のぬくもりが感じられ、ナチュラルロールスクリーン「ラルク」のフルームRS-16071の施工例

なインテリアに合う心地よい質感やデザインで、窓辺から暮らしを楽しむ提案している。主な特徴は次の通り。家の中心であるリビングの隅の隅に合うようなフワフワ・リーフ柄をモチーフに、製品の開閉・昇降の動きに合わせてデザインや、外からの光を受けると鳥や花が現れるようなデザインなど、ロールスクリーンの特性であるフラットな面が生きるデザイン生地を新たにラインアップし

た。窓辺に色柄を取り入れ、暮らしをもっと楽しくする提案をしている。ざっくりとした椅子の貼り地のような風合いで、ミックス調の色味を含む5色のブレン生地「エブリ」。リネン・コットンなど自然素材を表現し、インテリアカラーの主流に合わせやすい豊富なベージュ・モントーンカラーを25色とした。また、景色や香りなど五感で感じる色をテーマにしたカラフルな25色を展開。全色ロールスクリーン「ラルク」の広幅サイ



バルコニーにナチュラルな空間を演出する「ノンスキッド」の施工例

「ノンスキッド」は、防汚性・「安全性」にこだわった97点を取り揃えた。主な特徴は次の通り。表面がフラットなため車椅子やベビーカーの移動がスムーズで、汚れも取りやすい「お掃除簡単ノンスキッド」では、印刷技術を向上させ、「ウッドパターン」や「ストロ」などの意匠性を持ちながら、なおかつ半屋外で利用可能な「高耐候タイプ」の商品バリエーションを拡充した。見る角度や光の反射によって豊かな表情を見せるシリーズ「ブライトイン」をはじめ、「グラデーション」や「カーペット調」、「ファブリック調」など高い意匠性のアイデムをラインアップした。一体感のある意匠が可能な「ノンスキッド・ステップ」とエアコン排水目地と統一した美しいデザインを可能にする階段用の防汚性床シート「ノンスキッド・ステップ」のほか、「エアコン用排水目地」も配色や生活シーンに合わせた仕様を拡充し、コーディネート幅を広げている。

防滑性ビニル床シート「ノンスキッド」発売

サンゲツ

サンゲツ(名古屋市西区)はマンションやアパートのバルコニーや共用廊下・階段、また各種施設などで「滑りにくさ」「防汚性」が求められるシーンに利用できる床材を収録した新見本帳「2014-2016 ノンスキッド」を発売した。

「ノンスキッド」のほかに、階段用やエアコン排水目地を収録する新見本帳では、収録点数を拡充し、デザインや機能を充実させて今年より単冊で発行する。マンションの大規模改修などリフォーム・リニューアルの市場

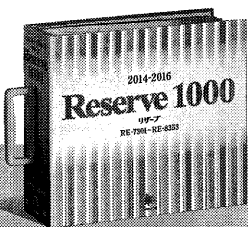
トソー(東京都中央区)は8月1日、大阪ショールームをあべのハルカス(大阪市阿倍野区)26階に移転した。同社は今年3月に大阪支店の事務所を同所に移転しており、今回隣接スペースにショールームをオープンすることになった。

カーテンレール、タセルなどのカーテンアクセサリー、ブラインド・ロールスクリーンなどの各種メカ物、スク

の他、関連会社であるサイレントクリス社の製品も展示。新しい大阪ショールームについて同社は「西日本エリアへの窓周り情報発信拠点として活用し、ブランドの認知度向上や強化を図る」としている。大阪ショールームの概要は次の通り。所在地 〒546-6026 大阪市阿倍野区阿倍野筋1-1-43 あべのハルカス26階 面積 107㎡(約32坪) ☎06-6662-8169 91 営業時間 10時~17時30分

デザイン&機能でお部屋の壁紙に
プラスワンポイント

2014-2016
Reserve 1000
リザーブ



多彩なデザイン・広がるコーディネート

機能性壁紙のバリエーション

不燃認定壁紙を充実



SANGETSU

株式会社サンゲツ/名古屋市西区下1-4-1
本社 TEL.052-564-3111 <http://www.sangetsu.co.jp>

東京支社 TEL.03-3474-1181
北関東支社 TEL.048-933-1881
中部支社 TEL.052-564-3111

関西支社 TEL.06-6414-3311
北海道支社 TEL.011-832-3111
東北支社 TEL.022-287-3765

中国四国支社 TEL.086-292-3300
九州支社 TEL.092-441-5181

Online

最新ニュースは『日装連ホームページ』へ

NEWS

【ホームページ広告掲載各社】

川島織物セルコン
スミノエ
タジマ
立川ブラインド工業
東リ

(敬称略、50音順)



日本室内装飾事業協同組合連合会(日装連)

検索



「見える」防災・防火のある暮らし

<http://www.nissouren.jp>